

福山コンサル SVI研究所 ブログウォッチャーと連携 新たな都市・地域マネジ展開

福山コンサルタントとグループ会社のSVI研究所(東京都文京区、伊藤将司社長)は、ソーシャルメディアのマーケティング活用などを行うブログウォッチャー(中央区、戸田洋平社長)と業務連携し、人口減少時代での魅力ある都市・地域の創出を目的に、位置情報を活用した新しい都市・地域マネジメント事業を展開する。

月間2000万ユーザーの位置情報を取得するブログウォッチャーの膨大な位置情報データをもとに、福山コンサルタントの都市交通コンサルティンクのノウハウを応用し、都市活動の時間的・空間的な特性を把握できる「(仮称)空間トラジションデータ」を開発。これを用いて、子育て・医療・観光などの都市政策の課題を見える化し、EBPM(エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング)証拠に基づく政策立案)の推進など、効果的な政策立案を支援するための分析プラットフォームを構築する。

具体的事業としては、SDGs(持続可能な開発目標)などの政策目標の評価や施策

立案、都市開発マーケティング、店舗立地計画マーケティング、観光ビジネス、スポーツマーケティングなどの各種コンサルティンクサービスを提供。さまざまな都市活動を明らかにすることで地域の魅力を明確にし、それを材料としたシティープロモーションへの展開も行う。

また、人口減少時代における都市・地域・コミュニティの維持・運営を目的に、空間トラジションデータを軸にSVI研究所が研究する仮想通貨やブロックチェーンなどの先端技術を組み合わせ、都市・地域・コミュニティが活性化する仕組みづくりにも取り組むとしている。

建設通信新聞 2018. 9. 19 (3)

福山コンサルら 新市場創造へ強い意欲 位置情報データで提携

福山コンサルtant(福島(戸田洋平社長)と「位置情報
宏治社長)とグループ会社の「報などビッグデータを活用し
SVI研究所(伊藤将司社長)「た新しい都市・地域マネジメ
は14日、プログウォッチャー「ント事業に関する業務提携」

左から福島社長、酒田氏、
伊藤社長



の発足式を東京都千代田区の
東京国際フォーラムで開い
た。福島社長は「従来の建設
コンサルtantはマーケット
にアテンドする産業構造だっ
たが、これからはマーケット
を創造していく必要がある」
と強調。人口減少時代におけ
る都市・地域の活性化やコミ
ュニティー創出に貢献する位
置情報データの効果的な活用
方法を提案・商品化すること
で新たな市場創造につなげて
いく強い意欲を示した。

プログウォッチャーは、月
間データ量100億レコード
超というスマートフォン向け
位置情報データサービス「プ
ロファイルパスポート」を提
供、月間利用ユーザー数は2
000万を超える。その膨大な
データ収集・分析プラットフォームに、福山コンサルtant

ントが持つ都市計画や交通コ
ンサルティングのノウハウや
知見を融合することで都市活
動の時間的・空間的な特性を
把握できる(仮称)空間トラ
ンジションデータを開発。こ
れを活用して効果的な政策立
案を支援するための都市分析
プラットフォームを構築し、
各種コンサルティングサービ
スを提供していく。

今後の事業展開について伊
藤社長は、「2019年4、
5月をめどに空間トランジシ
ョンデータを構築したい」と
し、当面は公共機関を対象に
サービスを提供するとともに
「民間ニーズの把握も並行し
て取り組んでいく」考えを示
した。

プログウォッチャーのプロ
ファイルパスポート事業部の
事業責任者である酒田理人氏
は「都市交通、地域公共に対
してどういった活用ができるか
一緒に考えていきたい」と建
設系との初の事業提携に期待
を込めた。